

# 婦団連通信

Fudanren newsletter

第12号

2025年4月1日

日本婦人団体連合会

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-11-9-303

TEL : 03-3401-6147 FAX : 03-5474-5585

URL : <http://fudanren.biz/>

## 戦争準備の軍拡ではなく、ジェンダー平等施策推進を

自公政権が少数与党に追い込まれたもとで、第217通常国会での予算案、政府提出法案の審議が続いています。

### いのち・暮らしを守る予算へ

2025年度予算案で示された軍事費は、8兆7千5億円にのぼります。これは、3年前の22年度と比べると、3・3兆円増、1・6倍にもなるものです。膨れ上がった軍事費により、憲法違反の「敵基地攻撃能力の保有」をめざし、南西諸島をはじめとする日本中の自衛隊基地の強靱化、米国からのミサイル購入、ミサイルを保管するための弾薬庫の建設、米国のみならず「同志国」との共同演習などがすすめられています。まさに、大軍拡への道といわなければなりません。物価高騰で苦しむ国民に高額療養費の改悪で、限度額の引き上げによる負担増を強いるなど、さらなる社会保障削減がすすめられようとしています。大軍拡予算ではなく、国民のいのち・暮らしを守る予算こそが求められています。

今通常国会では、昨年10月の国連女性差別撤廃委員会の勧告も受け、選択的夫婦別姓制度導入に向けた民法改正が大きな焦点となっています。

個人の尊厳と法のもとでの平等実現のために、1日も早い改正が求められています。

### 女性への予算削減は許せない

一方、国立女性教育会館を「新法人」へ移行する法案が予定され、宿泊棟、研修棟などの施設撤去の方向です。国の男女共同参画施策をけん引してきた国立女性教育会館の機能を弱体化させるものであり、容認できません。

第6次男女共同参画基本計画の策定も見据え、ジェンダー平等施策推進の声を高めていく必要があります。さらに、日本学術会議の「独立性・自主性」を損ない、学問の自由を侵害する学術会議法人化法案が提出されました。国会内外の運動を強めていくことが重要です。

## 3・8国際女性デー 銀座パレード



### 賛助会員のお願い

婦団連の活動を維持・発展させるため、賛助会員としてご支援・ご協力くださいますようお願いいたします。賛助会費は月1口(1000円)から申し受け、賛助会員のみなさまには、「婦団連通信」、「女性手帳」、催しや出版物のご案内等をお送りいたします。

申し込みはFAX等で